

事務事業名		火葬場管理運営事業			<input type="checkbox"/> 実施計画登載事業		<input type="checkbox"/> 合併建設計画登載事業			
政策体系	政策名	02:自然豊かな環境の保全と創造			事業期間		予算科目			
	施策名	05:環境の保全と共生								
	基本事業名	03:良好な生活環境の確保			<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 年度 ~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (計画期間) 年度 ~ 年度 ↓ 全体計画欄の総投入量を記入		01	04	01	06
根拠法令		墓地・埋葬等に関する法律、同施行規則、大船渡市火葬場条例、同施行規則								
所属	部課名	生活福祉部 市民生活環境課								
	係名	環境衛生係	電話	27-3111						
			内線	126						
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)							全体計画(期間限定複数年度のみ)			
当市の火葬場は、おおふなと斎苑と浄霊苑の2施設がある。おおふなと斎苑は、平成11年7月に、浄霊苑は、昭和62年4月に供用開始された。現在、両火葬場とも、平成18年度から指定管理者により運営されている。浄霊苑については、火葬及び日常の清掃、草刈り業務等を、また、おおふなと斎苑については、これらの業務をはじめ、自家用電気工作物や冷暖房設備、受水槽、自動ドアの保守点検、浄化槽の維持管理、施設の定期清掃、庭園樹木剪定等についても指定管理者が行っている。両火葬場は、現在、3名の従事者が交代で勤務し火葬等業務を行っているほか、指定管理者が再委託し実施している各種設備の保守点検等の立会いもを行っている。火葬場は、1月1日及び友引の日以外の日の午前9時から午後5時まで火葬が可能であり、使用する際は、市役所(本庁、支所、出張所)窓口で、使用日の前日までに火葬場使用申請を行い、使用料を納入し、使用許可書の交付を受け、それを火葬場へ提出して使用することとしている。 事業費は指定管理者への委託料、施設の修繕費、光熱水費、保険料、消耗品費などに支出される。							総投入量(千円)	国庫支出金		
								都道府県支出金		
								地方債		
								その他		
								一般財源		
事業費計(A)	0									
正規職員従事人数										
延べ業務時間										
人件費計(B)	0									
トータルコスト(A)+(B)	0									

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標		活動指標(事務事業の活動量を表す指標)		
手段(主な活動)		名称		
前年度実績(前年度に行った主な活動)		単位		
運営委託(指定管理者)により、おおふなと斎苑は、死体532件、動物147件、浄霊苑は、死体18件の火葬を行うとともに、各種設備の保守点検、清掃等を実施し、特にトラブルもなく、運営された。また、火葬炉や中央監視装置等の修繕を行った。 今年度計画(今年度に計画している主な活動) 火葬場使用申請により、死体及び動物の死骸を火葬する		ア	火葬場稼働可能日数	日
		イ	設備保守点検回数	回
		ウ		
対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等		対象指標(対象の大きさを表す指標)		
火葬場の利用者		名称		
火葬場		単位		
		カ	普通炉使用申請数	件
		キ	動物炉使用申請数	件
		ク	火葬炉修繕予定箇所数	箇所
意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)		成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)		
利用者に気持ちよく使用していただく		名称		
火葬場を良好な状態に保つ		単位		
		サ	普通炉使用件数/普通炉使用申請数	%
		シ	動物炉使用件数/動物炉使用申請数	%
		ス	火葬炉修繕箇所数/火葬炉修繕予定箇所数	%
結果(基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するのか)				
良好な生活環境を確保する。				

(2) 総事業費・指標等の推移

		年度	17年度(実績)	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(目標)	
		単位							
投入量	事業費	国庫支出金	千円				1,470		
		都道府県支出金	千円						
		地方債	千円						
		その他	千円	4,495	5,650	5,965	5,709	5,340	5,491
		一般財源	千円	14,825	17,819	17,039	15,298	17,722	17,748
		事業費計(A)	千円	19,320	23,469	23,004	21,007	24,532	23,239
	人件費	正規職員従事人数	人	3	2	2	2	2	2
		延べ業務時間	時間	550	400	400	400	400	400
		人件費計(B)	千円	2,200	1,600	1,600	1,600	1,600	1,600
		トータルコスト(A)+(B)	千円	21,520	25,069	24,604	22,607	26,132	24,839
活動指標	ア	日	304	301	304	304	303	304	
	イ	回	41	41	41	41	41	41	
	ウ								
対象指標	カ	件	497	497	536	513	550	500	
	キ	件	116	116	158	137	147	120	
	ク	箇所	0	3	3	3	4	3	
成果指標	サ	%	100	100	100	100	100	100	
	シ	%	100	100	100	100	100	100	
	ス	%	100	100	100	100	100	100	

事務事業ID	0081	事務事業名	火葬場管理運営事業
--------	------	-------	-----------

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等	
この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 死亡者を安定して火葬できるようにするため	
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは後期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？ 高齢化社会を迎え、亡くられる方が増加し、火葬件数も増えているとともに、火葬時間の短縮が求められるようになってきた。また、社会ニーズの多様化により、犬や猫などのペットを飼育する市民が増加し、動物火葬を希望する方が多くなっている。施設的には、旧施設と比較して、現火葬場は、敷地面積及び施設規模とも拡大するとともに、火葬場の付帯設備も増加したことに伴い、管理、運営のためには多くの人員を要し、設備の保守点検も専門業者を必要とする状況にある。	
この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？ 火葬場は、亡くられた方と最後のお別れをする場所であり、遺族にとっては、深い悲しみに包まれる特別な場所で、感情が激しく変化する状態にもなるため、火葬従事者の言葉遣いや態度には、特に気を付けた行動が求められている。	

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	政策体系との整合性 この事務事業の目的は当市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている [理由] ↘ 清潔で衛生的な都市環境づくりに資するとともに、火葬し、きれいなお骨を返すことで、遺族等に安心して生活を送っていただくことができる。
	公共関与の妥当性 なぜこの事業を当市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である [理由] ↘ 火葬場経営は、自治体が行うのが一般的であり、特に地方ほどその傾向が強い。
	対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である [理由] ↘ 現在、住民からの苦情もなく、また、トラブルもなく管理、運営が行われており、適切である。
有効性 評価	成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある [理由] ↘ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない [理由] ↘ 火葬等業務を含め、各種設備の保守点検等の委託業務が適正に行われており、適切である。
	廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響無 [理由] ↘ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 [その内容] ↘ 市内には、市営火葬場以外に火葬業務を行っている民間施設はない。
	類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↘ (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる [理由] ↘ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない [理由] ↘ 類似事業はないことから、統廃合はできない。 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない [理由] ↘
効率性 評価	事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある [理由] ↘ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない [理由] ↘ 年々、浄霊苑の利用件数が減少傾向にある。施設が狭く、かつ火葬に時間がかかるなど、利用者にとって利便性が悪いことが原因であると考えられる。浄霊苑を休止することで、浄霊苑の管理、運営費(年間の委託費用等維持管理費340万円程度)の削減が可能である。
	人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある [理由] ↘ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない [理由] ↘ 平成18年度から指定管理者制度により業務を実施しており、適正な事業費での運営であると考え。
公平性 評価	受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である [理由] ↘ 現在、火葬に平均で1件あたり30,000円弱の経費がかかっている。現使用料を決定する際も、当時、単純計算で1件あたりの火葬経費が30,000円以上かかる状況にあったことから、無料であったものを有料とすることとしたが、市民誰もが死を迎え、火葬場を使用するという考えと社会状況を考慮して今の使用料となったため適切と考える。

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

<p>(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること)</p> <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(2) 全体総括(振り返り、反省点) 火葬等業務のほかに、火葬炉の保守点検を除く各種業務について、18年度から指定管理者制度による管理運営を図っており、適切な事業運営が行われている。施設が2つあるために効率の面で検討すべきとの見方もあるが、災害等不測の事態への対応なども考慮する必要がある。</p>									
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(3) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善) </div> <p>(上記方向性に対する具体的な内容)</p> <p>火葬場は、おおふなと斎苑と浄霊苑の2施設があり、火葬の全体件数が増加している中で、浄霊苑での火葬は年々減少傾向にあり、施設も老朽化してきているが、三陸地区の住民が利用していることや災害等不測の事態への対応等を考慮し、当面現状の運営を維持していく。</p>	<p>(4) 改革・改善による期待成果</p> <p>左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「」を記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持			×																		
	低下		×	×																		
<p>(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等</p>																						

(職名) 原則として施策の主管課長 (氏名)

4 事務事業の2次評価結果

2次評価者	市民生活環境課長	
-------	----------	--

<p>(1) 1次評価結果の客観性と出来具合</p> <p>記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択)</p> <input type="checkbox"/> 記述不足でわかりにくい <input type="checkbox"/> 一部記述不足のところがある <input checked="" type="checkbox"/> 記述は十分なされている <p>評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択)</p> <input type="checkbox"/> 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されてない) <input type="checkbox"/> 一部に客観性を欠いたところがある <input checked="" type="checkbox"/> 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)																						
<p>(2) 2次評価者としての評価結果</p> <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(3) 評価結果の根拠と理由 全体的な総括は十分行われている。</p>									
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(4) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善) </div> <p>(上記方向性に対する具体的な内容)</p> <p>方向性について、記述のとおりであると考え。</p>	<p>(5) 改革・改善による期待成果</p> <p>左記(4)により期待できる成果について該当欄に「」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「」で記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持			×																		
	低下		×	×																		

5 最終評価結果

<p>(1) 行政経営推進会議等での指摘事項</p>
